

犯罪被害者等支援講演会 in しづおか 2024

犯罪被害者等支援は地方自治体の責務 ～明石市における犯罪被害者等支援～

全ての犯罪被害者等が、途切れのない、きめ細かな支援を受けられるよう、地方公共団体や関係機関と連携した支援体制を構築していく必要があります。

令和6年4月1日から静岡県内35市町で犯罪被害者等見舞金制度等の支援体制が整備された今、先進的に取り組まれている明石市の現状を伺い、より実効的かつ迅速な支援を行っていくために更に必要となる支援は何か、一緒に考えていきましょう。

のとひろゆき
講師 能登 啓元 氏 (明石市政策局次長・弁護士)

令和6年

11月29日(金)

札の辻クロスホール 静岡市葵区吳服町1丁目30
札の辻クロス6階

13:30~16:00 入場無料/定員150人/事前予約制
(開場 13:00~)
※申込方法については、裏面をご確認ください。

第1部 感謝状贈呈 13:30~13:55

第2部 講演会 14:00~15:20

第3部 演奏会 15:30~15:55

出演:静岡県警察音楽隊

会場アクセス



プロフィール 能登 啓元 氏

明石市政策局次長・弁護士。

平成20年12月に弁護士登録。

平成24年4月に明石市入庁後、政策局相談担当課長、政策局市民相談室長を歴任し、令和6年4月より現職。

入庁以来、犯罪被害者等支援事業に携わり、個別ケースの対応や犯罪被害者等条例の改正手続に関与。

さらに、警察庁の有識者検討会への出席のほか、犯罪被害者等支援に関する講演や研修を全国各地で行い、地方自治体における犯罪被害者等支援の重要性や条例制定の必要性を訴え続けています。

静岡県警察音楽隊

静岡県警察音楽隊は、昭和49年に発足、昭和55年にはカラーガード「ピュア・エンジェルズ」が誕生し、現在に至っています。

隊員は、総務部広報課に勤務する警察官、警察行政職員、会計年度任用職員で構成されています。県民の皆様と警察を結ぶ「音の架け橋」として、工夫を凝らした演奏・演技とともに、振り込め詐欺被害防止の寸劇や子供の安全教室を行うなど、皆様に楽しんでいただける幅広い広報活動を展開しています。